

いろいろな方法を試しながら、自分に合った学習方法を見つけましょう！

教科名	通常時	テスト前
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字は何回もノートに書く。 (とめ、はね、はらいに気をつける) ・ワークなどの問題を解く時に、解答を見ずに解く。 ・長文を解く時に、面倒でも自分の考えをしっかりと書く。 ・普段から新聞などを速く正確に読む習慣にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違った漢字の問題をもう1回解き直す。 ・漢字ワークがテストに出やすい。 ・ワークなどの間違った問題を見直し、もう1回解いてみる。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を2回読む。 ・関連性をつけて単語を覚える。 ・歴史の流れをつくりながら覚える。 ・なぜ、どうしてという気持ちをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークを3回解く。プリントを2回解く。 ・教科書の資料を見て、分かった語句のつながりをノートに表でまとめる。 ・記述問題はキーワードをつないで、要点をおさえて書く。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で習った内容を、その日のうちにワークで復習する。 ・間違った問題は、自学ノートに自力でできるまで何回も解き直す。 ・分からない問題はすぐに先生や友達に聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違えた問題を、自力で解けるまで何度も解く。 ・基本的な問題をより大切にしたい方が良い。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で習った内容を、その日のうちにワークで復習する。 ・ワークを解く時はノートなどに書くと、何回も解き直しができる。 ・分からない問題はすぐに先生や友達に聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読み込む。特に、教科書の「学習内容の整理」は役立つ。 ・間違った問題は、自学ノートに自力でできるまで何回も解き直す。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の英文をすらすら読めるようにする。 ・単語・英文を書いたり、発音を聞いたりする。 ・分からない単語の意味を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読んで復習する。 ・ワークを解き直す。 ・英作文を念入りに取り組む。